

個別課題:緩和ケア外来におけるステージⅣがん患者の症状緩和実施率他
(令和元年7月1日～12月末日)

施設名:	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
34 ベルランド総合病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージⅣ外来がん患者の緩和ケア外来受診率 目標15% (前年実績 12%) (緩和ケア外来受診患者実数/ステージⅣがん患者実数) ・外来緩和ケア管理料算定件数 目標 30件 	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージⅣ外来患者数と緩和ケア外来受診患者数を診療科、依頼内容別に調べる ・緩和ケア外来への紹介の少ない科については、データをもとにヒアリングを行う ・緩和ケア外来の対象となる患者について明確にし、外来スタッフに協力を依頼し、スクリーニングを行う ・がん相談を活用し、スクリーニングから症状緩和のために緩和ケア外来が必要と判断すれば、主治医にその旨を依頼し協働して患者に説明する ・緩和ケアについてポスターの掲示、パンフレットの設置、HPをアップするなど、患者への啓発を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア外来紹介率は、昨年12%から14%と微増したものの目標値には未達であった ・緩和ケア委員会にて、実績データをもとに関連診療科と意見交換を行った。緩和ケアスクリーニングの活用、ACP、緩和ケア科紹介のタイミングなど、連携のあり方については継続課題である ・緩和ケアに関する掲示、啓発は進み、患者から緩和ケアを受けたいという希望が寄せられるようになってきている ・外来緩和ケア管理料算定件数は33件であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関連科医師との話し合いを重ね、連携を強化する ・緩和ケアスクリーニングを活用し、タイムリーに緩和ケアにつながるようにシステムを再検討する